

令和6年1月10日

各位

九州大学大学院農学研究院 生命機能科学部門  
生物機能分子化学講座 海洋資源化学分野  
教授候補者選考委員会  
委員長 古屋 茂樹

九州大学大学院農学研究院 生命機能科学部門  
生物機能分子化学講座 海洋資源化学分野  
教授候補者の推薦について(依頼)

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本選考委員会は、下記のとおり大学院農学研究院 生命機能科学部門 生物機能分子化学講座 海洋資源化学分野 教授候補者を公募することといたしました。つきましては、適任者をご推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

## 1. 職・人数

教授・1名

## 2. 所属・専門分野

今回採用する教授は、大学院農学研究院 生命機能科学部門 生物機能分子化学講座に所属し、大学院生物資源環境科学府 生命機能科学専攻 生物機能分子化学教育コースおよび農学部生物資源環境学科 動物生産科学コース水産科学分野担当教員となります。

当該職が担当する海洋資源化学分野は、生物化学分野、水族生化学分野、生物物理化学分野、植物栄養学分野、農業薬剤化学分野、ゲノム化学工学分野、植物栄養生理学分野とともに、生命機能科学部門・生物機能分子化学講座を構成します。

当該講座においては、複雑な生命現象の解明とデザイン、細胞内構成要素間の相互作用の解明、微生物等の機能を利用した有用物質生産技術の確立等に関連する基礎及び応用研究を進めています。また担当する大学院教育コースにおいては、これらの研究に関連する基礎及び応用研究開発に携わる人材を組織的に養成しています。

これらの構想の実現のために、海洋資源化学分野では、当講座を構成する多くの研究分野が進めている化学的視点からの農学生命科学の教育研究と共に、海洋生物資源の開発や利用に関する専門的な視点から以下の先進的な教育研究を担当していただきます。

今回採用する教授としては、

- 1) 海洋生物が生産する有用物質の構造、代謝、生物機能及び有効利用に関する教育研究
  - 2) 有用海洋微生物の探索、分子育種及び高度利用に関する教育研究
- の領域における先進的な教育研究を推進できる方を求めています。

当該選考は、以上の教育研究に資する人材を採用するために行うものです。当該領域における教育研究に対する社会の要望は極めて大きく、またその推進は当該講座の将来構想とも一致します。当該職の採用は、当該部門および当該講座のみならず農学研究院における生命機能科学に関する研究教育を推進し、将来構想の実現を促進するものです。

本選考委員会は、上記の 1) から 2) の研究領域における卓越した研究業績を有し、先進的な教育研究を推進することにより当該講座の将来構想の実現に大きく寄与しうる方を求めます。

### 3. 採用予定時期

農学研究院教授会承認後の可能な限り早い時期

### 4. 応募資格

博士の学位を有するとともに、上記の領域 1) から 2) において優れた業績と該博な識見を有し、学部および大学院担当教員として学生の教育や研究指導に熱意をもって取り組む方

### 5. 担当授業科目

#### (1) 大学院

##### ・大学院修士課程

(生命機能科学専攻 生物機能分子化学教育コース)

海洋生命化学特論, 生物機能分子化学I(分担), 同 II(分担), 生物機能分子化学プロジェクト演習(分担), 生物機能分子化学ティーチング演習, 演示技法 I, 同 II, 生物機能分子化学特別研究第一, 同第二等

(国際コース)

Molecular Bioscience I(分担), Seminar in a Specified Field I, II, Teaching practice, Presentation skill for academic meeting I, II, Internship, Master's Thesis Research I, II 等

##### ・大学院博士後期課程

(生命機能科学専攻 生物機能分子化学教育コース)

生物機能分子化学特別実験, 演示技法 I, 同 II, プロジェクト演習, 生物機能分子化学特別講究, 生物機能分子化学特別演習等

(国際コース)

Research training on Molecular Biosciences, Presentation skill for academic meeting I, II, Project research, Advanced topics on Molecular Biosciences, Tutorial on Molecular Biosciences 等

## (2) 学部

(各コース共通科目)

農学入門Ⅱ(分担)

(動物生産科学コース, 水産科学分野)

海洋資源化学Ⅰ, 同Ⅱ, 海洋微生物学Ⅰ, 同Ⅱ, 海洋資源化学実験, 生物化学実験(分担), 水産化学実験(分担), 動物生産科学概論(分担), 科学英語, 卒業研究等

(国際コース)

Utilization of Animal and Marine Resources(分担), Introduction to Bioresource and BioenvironmentⅡ(分担)等

(基幹教育科目)

基礎生化学Ⅱ, 基幹教育セミナー(分担), 課題協学科目(分担)等

なお, 英語による授業, および研究指導も担当していただきます。

## 6. 提出書類 [書類の (1) と (2) は下記 URLの様式を用いて作成願います]

(<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/template/>)

### (1) 略歴書

### (2) 業績目録

#### I 原著論文

- ・ 応募者の氏名にアンダーラインを, 応募者が責任著者の場合はアスタリスク(\*)を付すこと.
- ・ 発行年の新しいものから記載すること.
- ・ 著者名, 題名, 掲載雑誌名, 巻, 号, 頁もしくは DOI, 発行年を記載し, JCR Impact Factor および Google Scholar の被引用回数を付記すること(調査年月も明記). Impact Factor がない場合は, その旨を記述すること.
- ・ 「2. 所属・専門分野」に記述した領域 1) から 2) ごとに分類して順に記載すること. 領域が大きく重複する場合には, それぞれの論文業績の最後にその旨を記載すること[記載例: 領域 2) にも密接に関係する]. また, いずれの領域にも該当しない場合には, 「その他の領域」として記載すること.
- ・ (i) 査読付き雑誌, (ii) 査読なし雑誌, (iii) その他, で区分すること.

#### II 著書(著者名, 題名, 発行所, 頁, 発行年)

#### III 総説・解説等(I 原著論文と同様に記載)

#### IV 特許(発明者名, 発明の名称, 特許番号もしくは特許出願番号, 特許登録もしくは特許出願年月)

#### V 学会での受賞(受賞者名, 賞の名称, 受賞内容, 学会名, 受賞年月)

- VI 国際学会・国内学会等招待講演(講演者名, 講演題目, 講演学会名, 講演年月)
- VII 外部資金導入実績
  - ・ 資金の名称, 研究課題名, 期間, 金額, 代表・分担の別を新しいものから記すこと.
  - ・ 公的競争的研究費 [科学研究費, 厚生労働科学研究費補助金, 革新的先端研究開発支援事業(AMED)など]と, その他に分けて記載すること.
  - ・ 公的競争的研究費には研究課題番号を記すこと.
- VIII 教育実績 [担当授業科目, 学位(博士)論文審査実績(主査・副査担当数)等]
- IX 社会貢献等の実績
- X データベースのURL(応募者の情報が掲載されているResearchmapおよびScopusのURL)
- XI その他(資格等)

(3) 主要論文5編の電子ファイル(PDF)

(4) これまでの研究の概要と今後の研究に対する抱負(1,500 字以内)

(5) これまでの教育の実績と今後の教育に対する抱負(1,500 字以内)

教育実績がない場合は, 今後の教育に対する抱負

(6) その他

応募者の教育・研究等について問い合わせできる2名の氏名, 応募者との関係, および連絡先(メールアドレスを含む)を記載すること. 後日, 推薦書の送付を依頼する場合があります.

## 7. 面接等

審査の過程で面接を行う場合があります. その際の旅費・滞在費は応募者の自己負担と致します. 状況により, リモート面接を行う場合があります.

## 8. 勤務地

九州大学伊都キャンパスウエスト5号館(〒819-0395 福岡市西区元岡 744)

## 9. 応募の事前登録と書類の提出方法

- ① 下記の書類提出に関する連絡先(事務局)\* に, 応募する旨のメールを令和6年2月26日(月)の 17:00(日本標準時)までに送信してください(メールのタイトルを“九州大学海洋資源化学分野教授応募ー応募者氏名”としてください). 応募書類のアップロード先(九州大学ファイル共有システム Proself)のURLを返信します.
- ② 返信メール内のリンクを開き, ファイルをドラッグ&ドロップし, アップロードをクリックすると, 提出となります.
- ③ Proselfには, 上記(1)から(6)のPDF形式の電子ファイル, および(1), (2)のWord形式の電子ファイルを提出締切日までにアップロードしてください. また, 提出されるすべてのファイル名には氏名を明記願います.
- ④ アップロード後は, 提出した旨を事務局宛にメールで連絡してください. 提出ファイルの受け取りの確認をメールでご連絡します.
- ⑤ 提出締切日: 令和6年3月1日(金) 17:00(日本標準時)

\*書類提出に関する連絡先(事務局)

九州大学大学院農学研究院 海洋資源化学分野 教授候補者選考委員会事務局:

E-mail: kakuta@agr.kyushu-u.ac.jp

10. 公募に関する問い合わせ先

九州大学大学院農学研究院

海洋資源化学分野教授候補者選考委員会

委員長 古屋 茂樹

E-mail: shigekifur@brs.kyushu-u.ac.jp

11. 労働条件について

- (1) 業務内容:九州大学大学院農学研究院における教育・研究
- (2) 雇用期間:期間の定めなし
- (3) 試用期間:試用期間あり(3 ヶ月)
- (4) 就業時間, 休憩時間, 時間外労働:専門業務型裁量労働制により7時間45分働いたものとみなされます.
- (5) 休日:土曜日, 日曜日, 祝日, 12月29日から1月3日, 年次休暇, 夏季特別休暇
- (6) 賃金:年俸制(令和2年4月1日導入の年俸制)なお, 年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定します.
- (7) 加入保険:雇用保険, 労災保険, 健康保険, 厚生年金
- (8) 募集者の氏名又は名称:九州大学大学院農学研究院

12. その他

- (1) 九州大学では, 男女共同参画社会基本法(平成 11 年法律第 78 号)の精神に則り, 教員の選考を行います.
- (2) 九州大学では「障害者基本法(昭和 45 年法律第 84 号)」, 「障害者の雇用の促進等に関する法律(昭和 35 年法律第 123 号)」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(平成 25 年法律第 65 号)」の趣旨に則り, 教員の選考を行います.
- (3) 九州大学では, 平成 29 年 7 月より配偶者帯同雇用制度を導入しています.
- (4) 過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には, 処分内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記載願います。虚偽の記載があった場合には, 採用取り消しや懲戒処分等の対象となることがあります。
- (5) 本研究院, 学府, 学部等の教育研究概要等は, ホームページを参照してください。  
(<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp>)
- (6) 送付されたデータは選考以外の目的には使用しません.
- (7) 給与等についての規定および労働条件, その他勤務に関する詳細についての問い合わせ先:  
国立大学法人九州大学職員給与規定:  
(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/>)

[university/information/rule/rulebook/pdf/2635/1/2004syuki014.pdf](https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2635/1/2004syuki014.pdf))

国立大学法人九州大学年俸制給与(教育職基本年俸)の適用に関する細則:

(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/>

[university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf](https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf))

問い合わせ先:九州大学農学部等総務課庶務係 電話: 092-802-4505

## **Recruitment of Professor**

Faculty of Agriculture, Kyushu University

### **Outline:**

Kyushu University is seeking an experienced individual with expertise in teaching and research for appointment as a tenured Professor in the Laboratory of Marine Resource Chemistry, Division of Molecular Biosciences, Department of Bioscience and Biotechnology, Faculty of Agriculture. The Division of Molecular Biosciences is promoting research aiming at elucidating the action mechanism of functional elements related to the expression and regulation of complicated biological phenomena. Application of these basic research to develop new biotechnology is also the aim of this division. The division is in charge of the education of graduate studies in the field of functional molecular chemistry and the applied biological sciences, and is promoting education to systematically train personnel who can understand living phenomena at the molecular level and promote activities to make it useful for human beings.

Laboratory of Marine Resource Chemistry conducts education and research focusing on agricultural and life sciences from a chemical perspective, as well as a specialized perspective on the development and utilization of marine biological resources.

Candidates are expected to have responsibility to have high expertise in the following broad education and research fields:

- 1) The structure, metabolism, biological functions, and effective utilization of useful substances produced by marine organisms.
- 2) The exploration, molecular breeding, and advanced utilization of useful marine microorganisms.

### **1. Number of Positions Offered:**

One Professor

### **2. Institution:**

Position affiliation:

Laboratory of Marine Resource Chemistry, Division of Molecular Biosciences, Department of Bioscience and Biotechnology, Faculty of Agriculture.

### **3. Date of Appointment:**

The successful candidate will take up the post as soon as possible after the endorsement of the appointment at the faculty meeting of the Faculty of Agriculture, Kyushu University.

### **4. Qualifications:**

- Ph.D. degree
- An outstanding research record in the above-mentioned scientific fields 1) and 2)
- Ability to work with enthusiasm for student education and research guidance as a supervisor at undergraduate and graduate schools

### **5. Educational Duties:**

The successful candidate will be expected to teach the following subjects and supervise research activities at both the undergraduate and graduate levels, with some of the teaching and supervision done in Japanese and English.

(1) Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences  
Master's Course

(Molecular Biosciences in Bioscience and Biotechnology Course)

Marine Biological Chemistry, Molecular Bioscience I, II, Project research in Molecular Biosciences,

Teaching practice in Molecular Biosciences, Presentation skill for academic meeting I, II, Advanced studies in Molecular Biosciences I, II

(International Course)

Seminar in a Specified Field, Master's Thesis Research, and other subjects

Molecular Bioscience I, Seminar in a Specified Field I, II, Teaching practice, Presentation skill for academic meeting I, II, Internship, Master's Thesis Research I, II

Doctoral Course

(Molecular Biosciences in Bioscience and Biotechnology Course)

Research training on Molecular Biosciences, Presentation skill for academic meeting I, II, Project research, Advanced topics on Molecular Biosciences, Tutorial on Molecular Biosciences

(International Course)

Research training on Molecular Biosciences, Presentation skill for academic meeting I, II, Project research, Advanced topics on Molecular Biosciences, Tutorial on Molecular Biosciences

(2) Undergraduate School

(Course of Fisheries Science, School of Agriculture)

Marine Resource Chemistry I, II, Marine Bacteriology, Experiment of Marine Resource Chemistry, Experiment of Biochemistry, Experiment of Fisheries Chemistry, Introduction of Animal resources, Scientific English, Graduation Research

(International Course)

Utilization of Animal and Marine Resources, Introduction to Bioresource and Bioenvironment II

(Kikan Education)

Kikan Education Seminar, Interdisciplinary Collaborative Learning of Social Issues Courses, Basic Biochemistry II

## **6. Required Documentation (provide all documents either in Japanese or English):**

(1) Curriculum vitae

(2) List of research achievements

I. Original papers:

- Indicate the author(s), title, journal name, volume, issue, pages or DOI, and year of published. The name of applicant should be underlined, with an asterisk (\*) only if the applicant is a corresponding author.
- List in chronological order of publication (from newest to oldest).
- Include JCR Impact Factor and the number of citations by Google Scholar (indicate the year and month of the survey). If there is no Impact Factor, please state so.
- Papers should be listed in order of categories 1) and 2) of the scientific fields described above; in case of highly overlapping of the fields, applicant may claim this issue by describing the second field number (and/or the third one) at the last line of each paper information. When classification is not applicable, the papers are listed in "Other fields".
- Categorize the original papers into: (i) Peer-reviewed papers, (ii) Non-peer-reviewed papers, and (iii) Others.

II. Books

- Indicate the author(s), title, title, publisher, pages, and year of published.

III. Review papers and others (write in the same way as "I. Original papers")

IV. Patents

V. Academic awards

VI. Invited lectures in international and domestic conferences



VII. External competitive research grants

- Name of research grant, title of research project, period of time, budget amount, and category of representative/assignment should be listed in chronological order (from newest to oldest).
- List public competitive research grants [including KAKENHI, Health and Labour Sciences Research Grants, Advanced Research and Development Programs for Medical Innovation (AMED), etc.] and others separately.
- Indicate the research project number on public competitive research grants.

VIII. Educational experiences

IX. Philanthropic activity

X. Database URLs (URLs of Researchmap and Scopus where the applicant's information is available)

XI. Others (qualifications, etc.)

(3) PDF format files of your five most important publications

(4) Summary of your research activities and future research plans (less than 1,000 words)

(5) Summary of your educational experience and aspirations for education in the future (less than 1,000 words). If you do not have the experience, please describe only the aspirations.

(6) Professional references: Name, relationship with applicant, and e-mail address of two persons for your research activities and educational experience. Please make sure that Reference Letter may be acknowledged to the persons during a process of selection.

**7. Interview:**

Short-listed candidates may be invited for an interview held at Ito Campus or *via* a remote conference system. We do not support any expenses incurred, such as for travel or accommodation, to participate in the interview.

**8. Employment Location:**

Laboratory of Marine Resource Chemistry, Faculty of Agriculture, Kyushu University Ito Campus, Kyushu University (Motooka 744, Nishi-ku, Fukuoka, 819-0395 Japan)

**9. How to Pre-register and Submit the Application Documents:**

- Please send e-mail to the Administration Office\* to pre-register by Feb 26, 2024, at 17:00 (Japan Standard Time: JST) (Please write "Kyushu University LRP Prof Application-your name" in the subject line of the e-mail). The reply e-mail from the Administration Office will include the URL of "Proself (file sharing system of Kyushu University)" for uploading the application documents.
- Open the URL link in the reply e-mail, drag and drop the application documents, and click "Upload" to submit the documents to the Administration Office.
- Upload the electronic files (1) ~ (6) above in PDF format, and (1) ~ (2) in Word format to Proself by the submission deadline. Also, please clearly write your initials on each document.
- After uploading the files, please send e-mail to administration office. The administration office will send a message confirming the receipt of submitted files from you.
- Application Deadline: Complete uploading all application files by Mar 01, 2024, at 17:00 (JST).

\*Contact on Submission of Documents:

Administration Office of the Selection Committee for Professor Candidates,  
E-mail: kakuta@agr.kyushu-u.ac.jp

**10. Contact on Recruitment:**

Prof. Shigeki Furuya  
Chairperson, Selection Committee for Professor Candidates,  
Faculty of Agriculture, Kyushu University  
Motooka 744, Nishi-ku, Fukuoka, 819-0395 Japan  
E-mail: shigekifur@brs.kyushu-u.ac.jp

**11. Conditions of employment:**

- 1) Employment Duration:  
Professor (tenured): Full-time, with a mandatory retirement age of 65.
- 2) Salary and Benefits  
Appointment level to be commensurate with qualifications and experience. The Annual Salary and benefits are specified in the Kyushu University regulations. For further information, visit the following page:  
  
[https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/2/2019syuki042\\_en.pdf](https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/2/2019syuki042_en.pdf)
- 3) Probationary period  
A three-month probationary period.
- 4) Working hours, Break time, Overtime  
Based on Discretionary Labor System for professional work.
- 5) Days off  
Every Saturday and Sunday, national holidays, and New Year's holidays (December 29 -January 3) in addition to an annual leave entitlement.
- 6) Social Insurance  
Employee shall enroll in: Employment insurance, Compensation Insurance, Health Insurance, Employees' pension insurance.

**12. Additional Information:**

- 1) Kyushu University is an equal opportunity employer and follows the principles of the Basic Act for the Disabled Persons (Act. No.84 of 1970, revised in 2004 and 2011), Basic Act for Gender Equal Society (Act. No.78 of 1999), Act on Employment Promotion etc. of Persons with Disabilities (Act No. 123 of 1960, revised in 2013), and the Act on the Elimination of Discrimination against Persons with Disabilities (Act No. 65 of 2013).
- 2) Kyushu University deployed the System of Employment of Faculty Members with Accompanying Spouse (July 2017 and amended January 2018). For further information, visit the following university website (in Japanese), which links to Kyushu University Guidelines for this system (in English): <https://danjyo.kyushu-u.ac.jp/notice/view.php?cId=2600&>
- 3) For more information about the Faculty of Agriculture, please visit our web site (<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/>).
- 4) Personal information included in the submitted documents will not be used for purposes other than screening.

- 5) If you have been disciplined in the past for sexual violence, including sexual harassment, against students, please be sure to enter the nature of the disciplinary action and the specific reasons for it in your resume or other documents. False statements may result in cancellation of employment or disciplinary action.